



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月10日  
上場取引所 東

上場会社名 東邦アセチレン株式会社  
コード番号 4093 URL <http://www.toho-ace.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 悦哉  
問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員管理本部長 (氏名) 藤本 俊弘 (TEL) 022-385-7692  
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	8,305	8.3	420	22.2	490	25.4	233	15.3
2023年3月期第1四半期	7,666	8.0	344	82.8	391	74.6	202	78.3

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 279百万円(29.8%) 2023年3月期第1四半期 215百万円(144.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第1四半期	円 銭 33.58	円 銭 —
2023年3月期第1四半期	29.15	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年3月期第1四半期	百万円 30,401	百万円 18,313	% 54.1
2023年3月期	31,364	18,329	52.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 16,456百万円 2023年3月期 16,475百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 20.00	円 銭 —	円 銭 40.00	円 銭 60.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	20.00	—	40.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,000	8.3	700	20.8	800	19.0	400	8.2	57.58
通期	36,000	5.6	1,700	11.7	1,900	12.8	1,100	11.3	158.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社 ( ) 、 除外 一社 ( )

(2) 四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の : 有  
会計処理の適用

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年3月期1Q	7,004,000株	2023年3月期	7,004,000株
2024年3月期1Q	57,002株	2023年3月期	57,002株
2024年3月期1Q	6,946,998株	2023年3月期1Q	6,939,881株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に当たり適用した特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスに起因する規制が緩和され、徐々に社会・経済活動の正常化が進んでおります。一方で、ウクライナ情勢の長期化等による原材料・エネルギー価格の高騰が依然として続いており、先行きは不透明な状況にあります。

このような状況下、当第1四半期連結累計期間の売上高は83億5百万円と前年同四半期に比べ6億38百万円(8.3%)の増加となり、営業利益は4億20百万円と前年同四半期に比べ76百万円(22.2%)の増加、経常利益は4億90百万円と前年同四半期に比べ99百万円(25.4%)の増加、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億33百万円と前年同四半期に比べ30百万円(15.3%)の増加となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントとして記載する事業セグメントを変更しており、当第1四半期連結累計期間の比較・分析は、変更後の区分に基づいております。

#### ガス関連事業

ガス関連事業の売上高は、48億15百万円と前年同四半期に比べ1億19百万円(2.5%)増加、営業利益は4億45百万円と前年同四半期に比べ99百万円(28.8%)の増加となりました。

当部門の状況といたしましては、液化石油ガスは輸入価格の変動に伴い販売価格が下落しましたが、各種高圧ガスは調達コスト増加に伴う販売価格の改定が浸透したことに加え、窒素は発電所向け、アルゴンは自動車関連向けの出荷数量が増加し、売上高は増加しました。

利益面におきましては、電気料金の上昇に伴い製造コストが増加しましたが、各種高圧ガスの価格改定の浸透及び好調な出荷等により、営業利益は増加しました。

#### エスプーマ関連事業

エスプーマ関連事業の売上高は、4億73百万円と前年同四半期に比べ5百万円(1.2%)増加、営業利益は1億26百万円と前年同四半期に比べ24百万円(16.2%)の減少となりました。

当部門の状況といたしましては、食品用ガスは大口径先向けの出荷数量が減少したものの、食品関連器材の販売価格を改定したこと等により売上高は増加しました。営業利益は、販売費及び一般管理費の増加により減少しました。

#### 器具器材関連事業

器具器材関連事業の売上高は、25億33百万円と前年同四半期に比べ5億53百万円(27.9%)増加、営業利益は1億11百万円と前年同四半期に比べ67百万円(151.6%)の増加となりました。

当部門の状況といたしましては、溶接材料は自動車関連向け、溶接切断器具は消耗品及び大型工作機械の需要が増加したこと等により売上高は増加しました。営業利益は、売上総利益の増加に伴い増加しました。

#### 自動車機器関連事業

自動車機器関連事業の売上高は、1億30百万円と前年同四半期に比べ67百万円(34.2%)減少、営業損益は前年同四半期に比べ14百万円減少し、11百万円の営業損失(前年同四半期は3百万円の営業利益)となりました。

当部門の状況といたしましては、自動車部品メーカーの国内外の設備投資需要が減少したこと等により売上高は減少し、営業損失となりました。

#### 製氷機関連事業

製氷機関連事業の売上高は、2億95百万円と前年同四半期に比べ53百万円(22.0%)増加、営業利益は24百万円と前年同四半期に比べ6百万円(20.1%)の減少となりました。

当部門の状況といたしましては、製氷・冷凍機械の大型物件の増加及び作業進捗が進んだことにより、売上高は増加しました。営業利益は、製造コストの増加により減少しました。

#### その他

その他の売上高は、56百万円と前年同四半期に比べ23百万円(29.6%)減少、営業利益は10百万円と前年同四半期に比べ微減(6.9%)となりました。

当部門の状況といたしましては、大型の医療用ガス配管工事の減少により、売上高及び営業利益は減少しました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、304億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億62百万円減少となりました。この主な要因は、ガス関連事業における液化石油ガス及び石油類のエネルギー需要期の売上債権を回収したことで売上債権等が減少(10億51百万円)したことによるものであります。

負債は、120億87百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億46百万円減少となりました。この主な要因は、ガス関連事業における液化石油ガス及び石油類のエネルギーの需要が減少したことで仕入債務が減少(8億12百万円)したことによるものであります。

純資産は、183億13百万円となり、前連結会計年度末に比べ16百万円減少となりました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上(2億33百万円)しましたが、配当金の支払いにより減少(2億78百万円)したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の第2四半期累計期間並びに通期の業績予想につきましては、2023年5月15日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,537,503	8,492,360
受取手形、売掛金及び契約資産	6,087,466	5,395,371
電子記録債権	2,952,551	2,593,347
商品及び製品	1,174,386	1,164,609
仕掛品	10,128	26,640
原材料及び貯蔵品	128,327	126,687
その他	336,782	373,580
貸倒引当金	△17,306	△15,640
流動資産合計	19,209,839	18,156,957
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,308,902	3,259,012
機械装置及び運搬具（純額）	679,735	675,705
土地	5,618,455	5,564,149
その他（純額）	394,712	546,897
有形固定資産合計	10,001,805	10,045,764
無形固定資産	153,081	148,605
投資その他の資産		
投資有価証券	1,095,884	1,149,953
その他	935,337	930,934
貸倒引当金	△31,850	△31,064
投資その他の資産合計	1,999,371	2,049,823
固定資産合計	12,154,259	12,244,193
資産合計	31,364,098	30,401,151
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,565,544	4,126,210
電子記録債務	1,275,713	902,844
短期借入金	3,330,000	3,260,000
1年内返済予定の長期借入金	56,168	26,520
未払法人税等	339,232	175,329
賞与引当金	393,691	195,438
役員賞与引当金	18,740	4,420
その他	1,019,038	1,432,840
流動負債合計	10,998,127	10,123,602
固定負債		
長期借入金	800	—
役員退職慰労引当金	384,530	353,891
退職給付に係る負債	1,354,322	1,321,671
資産除去債務	31,529	31,572
その他	265,137	257,105
固定負債合計	2,036,320	1,964,240
負債合計	13,034,447	12,087,843

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,261,000	2,261,000
資本剰余金	1,120,578	1,120,578
利益剰余金	13,165,149	13,120,212
自己株式	△73,153	△73,153
株主資本合計	16,473,575	16,428,637
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,321	27,648
その他の包括利益累計額合計	2,321	27,648
非支配株主持分	1,853,754	1,857,021
純資産合計	18,329,651	18,313,307
負債純資産合計	31,364,098	30,401,151

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	7,666,513	8,305,472
売上原価	5,200,698	5,637,674
売上総利益	2,465,815	2,667,798
販売費及び一般管理費	2,121,777	2,247,414
営業利益	344,037	420,384
営業外収益		
受取利息	147	147
受取配当金	6,067	9,340
受取賃貸料	31,767	31,998
持分法による投資利益	—	12,256
保険解約返戻金	18,879	20,842
その他	17,347	15,996
営業外収益合計	74,209	90,582
営業外費用		
支払利息	7,645	7,742
賃貸費用	13,435	12,002
持分法による投資損失	5,962	—
その他	186	964
営業外費用合計	27,230	20,709
経常利益	391,017	490,257
特別利益		
固定資産売却益	1,196	1,018
特別利益合計	1,196	1,018
特別損失		
固定資産除売却損	1,040	240
減損損失	—	54,306
特別損失合計	1,040	54,546
税金等調整前四半期純利益	391,172	436,729
法人税等	171,705	186,390
四半期純利益	219,467	250,338
非支配株主に帰属する四半期純利益	17,161	17,038
親会社株主に帰属する四半期純利益	202,305	233,300



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	219,467	250,338
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,678	26,944
持分法適用会社に対する持分相当額	△177	2,487
その他の包括利益合計	△3,855	29,431
四半期包括利益	215,611	279,770
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	199,008	258,626
非支配株主に係る四半期包括利益	16,603	21,143

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					
	ガス 関連事業	エスプーマ 関連事業	器具器材 関連事業	自動車機器 関連事業	製氷機 関連事業	計
売上高						
一時点で移転される財	4,696,253	468,408	1,979,993	198,804	108,768	7,452,229
一定の期間にわたり移転される財	—	—	—	—	133,507	133,507
顧客との契約から生じる収益	4,696,253	468,408	1,979,993	198,804	242,276	7,585,736
外部顧客への売上高	4,696,253	468,408	1,979,993	198,804	242,276	7,585,736
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,696,253	468,408	1,979,993	198,804	242,276	7,585,736
セグメント利益	346,130	151,185	44,504	3,528	30,148	575,497

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
一時点で移転される財	55,816	7,508,046	—	7,508,046
一定の期間にわたり移転される財	24,960	158,467	—	158,467
顧客との契約から生じる収益	80,776	7,666,513	—	7,666,513
外部顧客への売上高	80,776	7,666,513	—	7,666,513
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	80,776	7,666,513	—	7,666,513
セグメント利益	11,462	586,959	△242,922	344,037

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、医療機器等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△242,922千円は、すべて全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					
	ガス 関連事業	エスプーマ 関連事業	器具器材 関連事業	自動車機器 関連事業	製氷機 関連事業	計
売上高						
一時点で移転される財	4,815,324	473,819	2,533,001	130,910	86,768	8,039,823
一定の期間にわたり移転される財	—	—	—	—	208,774	208,774
顧客との契約から生じる収益	4,815,324	473,819	2,533,001	130,910	295,542	8,248,597
外部顧客への売上高	4,815,324	473,819	2,533,001	130,910	295,542	8,248,597
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,815,324	473,819	2,533,001	130,910	295,542	8,248,597
セグメント利益又は損失(△)	445,809	126,701	111,958	△11,215	24,081	697,335

	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
売上高				
一時点で移転される財	56,875	8,096,698	—	8,096,698
一定の期間にわたり移転される財	—	208,774	—	208,774
顧客との契約から生じる収益	56,875	8,305,472	—	8,305,472
外部顧客への売上高	56,875	8,305,472	—	8,305,472
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	56,875	8,305,472	—	8,305,472
セグメント利益又は損失(△)	10,669	708,005	△287,620	420,384

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、医療機器等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△287,620千円は、すべて全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、従来「ガス関連事業」に含まれていた「エスプーマ関連事業」について独立区分し、報告セグメントとしております。この変更は、成長分野に位置付けている「エスプーマ関連事業」について、2023年6月に行った組織改編を契機として、「ガス関連事業」から分離し当該事業を単独で意思決定・業績評価を行うこととしたためであります。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については変更後の区分により作成したものを記載していません。